

金属の削り出し建築金物「MEW（ミュー）」

精密加工が得意な鉄工所が作る、建築金物ブランドが誕生



福岡県柳川市で1984年に創業した石橋鉄工所。2024年2月、新ブランドとして「MEW（ミュー）」が誕生しました。MEWは切削加工技術を使い、金属の塊から作り出した「ツマミ・把手・タオルハンガー」などの建築金物ブランドで、機械精密加工でμ（ミュー）ミクロン単位での加工が可能です。長年培ってきた加工技術を活かしながら、用途にとらわれない自由で実用的な建築金物やプロダクトを展開しており、今回「ツマミ・取手・タオルハンガー・フック」を発表いたします。

全ての商品の仕上げは、「ステンレス・ステンレスブラスト・真鍮・真鍮ブラスト・マットブラック」の5種類をご用意。金属ならではの質感や重厚さ、経年変化などをお楽しみいただけます。一部商品は、サイズオーダーも承れます。

MEW



<商品情報> ※価格は、仕上げ・サイズにより異なります。（すべて税込）

■ANY エニー | ツマミ・フック・取手など ¥2,970 ~ ¥5,060

前面からのビス固定で取付ができる多機能建築金物。

様々な用途で使用できるので、統一感のある空間を作れます。

※OEM製作対応可能（最小ロット50個～）

■HOLE ホール | ツマミ ¥2,200 ~ ¥4,070

穴あけ加工によって指でつまみやすくしたシンプルで重厚なツマミ。

軽い扉・引き戸などに適しています。

丸・正方形・長方形の3種類×3サイズ。

■THRU スルー | 取手 ¥8,470 ~ ¥23,100

部品同士を通して固定させたシンプルで繊細な取手。

丸・長方形の2種類×4サイズ。

■THRU - towel hanger スルー | タオルハンガー ¥19,800 ~ ¥34,100

部品同士を通して固定させたシンプルで重厚なタオルハンガー。

サイズは2種類。（サイズオーダー可）

【MEW/株式会社石橋鉄工所】石橋鉄工所は1984年（昭和59年）10月に福岡県柳川市で創業。創業以来、自動車や建設機械の旋盤加工を中心とした製作を行ってきました。職人全員が、複雑な形状を高精度で加工できる技術を持っています。長年培ってきた豊富な知識や経験・技術、高精度な工作機械を駆使し、金属の新たな可能性を広げる商品を開発しています。

■ <https://mew-products.stores.jp> ■ <https://ishibashi-t.com/>

主催：VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS
日本最小クラスのコンパクト長財布「Loneo」 展示販売会
2024年2月9日（金）～ 2024年3月15日（金）



限定モデルも多数登場

香川県にて革製品の企画デザイン・製造・販売を行う「VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS」。「Makuake」先行予約で目標金額の3000%を超え、一般販売開始後も多くの方に完成をお待ちいただいているコンパクト長財布「Loneo」の展示販売会をmonova 新宿ショールームにて開催いたします。

今回の展示販売会では、鮮やかな色味を楽しめるエンボスレザーを使用した「Loneo feel Black, Blue, Yellow（価格 ¥39,600）」、美しい光沢からファンの多い「コードバン仕様 Red, Camel（価格 ¥62,700）」他、限定モデル・限定カラーも販売いたします。

「Loneo」は、一万円札とほぼ同じサイズなので、小さなバッグやポケットにも入ります。性別・年齢を問わず様々な方におすすめです。使い心地のよさにこだわり、頻度などを考慮してカード段を一番手前に配置。曲線のカード段は、クレジットカードや会員証などを簡単に見分けられて取り出しやすくなっています。紙幣入れの奥には、IC カードを入れられるポケットもついているので、開かずに会計をすませることも可能です。

財布自体が大きく開くので、「中に何が入っているか」も一目瞭然。現金での会計時にも、出したい金額のお札や小銭をスムーズに取り出せます。

限定モデル・限定カラーの「Loneo」は完売次第終了となりますので、どうぞご了承ください。

日本最小クラスのコンパクト長財布「Loneo」展示販売会

<開催概要>

日時：2024年2月9日（金）～ 2024年3月15日（金） ※商品がなくなり次第終了
10:30～18:30 * 水曜日休館

会場：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 5階）

主催：VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS

VINTAGE
REVIVAL
PRODUC
TIONS

【VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS】当社では、数々の意匠や特許を取得した特色ある革製品を開発しており、コンパクト財布に限っても10年以上、手がけてきました。企画から製造まで一貫して自社で行っています。「Created with purpose - “使う”を想像したデザイン -」をコンセプトに、現在のスタンダードを見直し、洗練されたシルエットと新たな機能性を融合した革製品を生み出しています。

■ <https://www.vrp-jp.com>

津軽燈LAB・monova主催
「津軽塗マグネット・お箸づくり」ワークショップ開催！
2024年4月20日（土）・21日（日）

青森県の伝統的工芸品「津軽塗」を施したユニークな商品を展開している
「津軽燈LAB」の代表、高橋武敏氏によるワークショップです

大好評の津軽塗体験！

昨年の開催時には、毎回大好評をいただいた津軽塗ワークショップ。
今回は「マグネット・お箸（全塗り）」の2種類から選んでいただけるワークショップ
を開催いたします。

津軽塗の工程は数多く、延べ48工程にも及びます。そのうち、津軽塗の独特の
模様を作り出す「荒研ぎ」という工程を体験していただきます。
紙ヤスリを使って、「マグネット・お箸」のいずれかを水研ぎしていきます。
作業が終わりましたら、青森にて津軽塗の職人の手による「艶つけ」という作業
に移行します。完成したものは、参加された皆様の元へ後日お届けいたします。

【津軽塗お箸 イメージ】

お子様も楽しく取り組んでいただけることから、親子でのご参加も多いワー
クショップです。体験を通して、モノづくりの背景や文化・歴史などを学んでいた
きながら、「ものを大切に作る心」も一緒に育んでいけたらと思います。

皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

「津軽塗マグネット・お箸づくり」ワークショップ

<開催概要>

日 時：2024年4月20日（土）・21日（日） 定員4名（各回）
①11:00～ ②13:30～ ③14:30～ ④15:30～ ⑤16:30～ ⑥17:30～

所要時間：マグネット 約30分、お箸 約45分

※マグネットやお箸を複数作っていただくことも可能です。

場 所：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

参 加 費：マグネット 2,200円、お箸（全塗り） 4,400円

※材料費・職人による仕上・配送料・消費税込の金額です。

主 催：津軽燈LAB・monova

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時・希望内容・希望人数
を明記の上、メールにてお申込みください。monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：info@monova-web.jp

※メールの場合、件名に「ワークショップ申込み」とお入れください。

※マグネットやお箸を複数作っていただくことも可能です。

お申込み時にご希望をお知らせください。



【津軽塗マグネット イメージ】



【津軽塗体験 イメージ】

【津軽燈LAB】津軽燈LABは青森県弘前市に位置し、津軽の伝統工芸「津軽塗」・「こぎん刺し」・「あけび蔓細工」等、照明器具や小物に取り
入れ、新感覚のデザイン・モノづくりを提案しています。代表の高橋武敏氏は、ティディベア作家としても活動しており、2017年ティディベアコンベン
ションで銅賞<カテゴリーD>を受賞しています。

■ <https://tsugaru-akarilab.jimdofree.com>

企画：monova 主催：有限会社野々山籐屋
「野々山籐屋 籐製品なんでもお直し相談会」開催！

2024年3月9日（土）～ 2024年3月10日（日）

いまお使いの籐製品、修理をして長く使えるようにしませんか？



【修理事例1 カシーナ社スーパーレジャー】



【修理事例2】



【修理事例3】

ラタンとして知っている方も多い籐は、日本古来より家具調度品・敷物などに使われてきています。

軽くて丈夫で長持ち、触ればひんやりとして調湿もすることから、日本の気候風土にも相性が良い優れた素材です。

籐製品は椅子やかご、敷物などで今も愛用者が多いものの、やはり長く使っていくうちに汚れたり、擦り切れたり、穴が空いたりとお困りの方もいるようです。

そういったお困りのことについてのご相談が、愛知県で籐製品を作る、野々山籐屋さんにも全国から寄せられるそうです。そこで今回、東京近郊でお困りの方にもご相談いただける機会を作りました。

修理依頼を受ける椅子には、カシーナ社スーパーレジャーもあります。ひとつひとつ丁寧に作られていて、発売から半世紀以上にわたって人気のロングセラーです。座の籐は手編みで手間がかかり、日本で再現修理できるところはごくわずかです。

修理は新品のものを作るよりも時間がかかったりしますが、「大切にお使いになってきたものをより長く、次の世代までも使って欲しい」との想いを込めて、野々山籐屋さんが修理を行います。

もちろん相談してみるだけでも構いません。
是非、この機会をご利用ください。

「籐製品のお直し相談会」

<開催概要>

日 時：2024年3月9日（土）～ 2024年3月10日（日）

A) 11:00～ B) 12:00～ C) 13:00～ D) 14:00～
E) 15:00～ F) 16:00～ G) 17:00～

会 場：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

企 画：monova

主 催：有限会社野々山籐屋

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時を明記の上、メールにてお申込みください。monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：info@monova-web.jp

※メールの場合、件名に「相談会申込み」とお入れください。

【有限会社野々山籐屋】愛知県東郷町にて籐職人の野々山夫妻2人で営む籐専門の会社。古くから床材や家具の素材として日本人の暮らしに活用されてきた籐の研究を重ね、近年、籐の心地よさに消臭効果があることが分かり、籐敷物のほかにも身近に使える消臭雑貨として「ムッシュラタン」シリーズを発表するなど、籐の可能性を拡げる活動をしています。

■ <http://www.nonoyama-touya.com>

主催：有限会社桂雛・monova

洗練された伝統美「桂雛 雛人形展示販売会」

2024年1月4日（木）～2024年3月12日（火） ※好評につき会期延長

古典からモダンまで。新作を含む多彩な雛人形をご紹介します



1926年(昭和元年)に創業した桂雛(かつらびな)は、三代目の雛人形作家、小佐畑孝雄(こさはた たかお)氏が雛人形の製作を手掛けています。桂雛では200以上のパーツを組み合わせながら一貫して手作りで行っており、その製造法や技法が高く評価され、茨城県郷土工芸品に指定されました。伝統を守りながら、モダンなインテリアとも調和するアートとしての雛人形を確立し、現在に至っています。

展示会では、今年の新作も登場します。そしてご希望商品のお取り寄せも承れます。
初節句等のお祝いにはもちろん、大人も楽しめるインテリアアートとしての雛人形をぜひご覧ください。

期間中は、既製品からの一部仕様変更等のご相談も承ります。



<作家プロフィール>

小佐畑 孝雄 氏（有限会社 桂雛 代表／雛人形作家）

1972年茨城県生まれ。東京電機大学入学後に駿河雛人形師、牧田哲也氏に師事。1995年には、桂雛創始者小佐畑喜士氏（初代：桂雛喜鳳）と二代目小佐畑初江氏に師事し、1996年に三代目として桂雛喜鳳を襲名。日本の伝統的な色彩や文様をベースに、新たなデザインを取り入れ、すべての工程を一貫して制作した雛人形は、国内外の多くの人々を魅了している。

主な作品に、2015年、駐日エストニア共和国大使館の雛人形を制作。2016年、日本・ベルギー国交150周年記念の雛人形を制作。2020年、雛人形「京十番親王／本場結城紬：緑の山」を制作し天皇陛下へ献上。

洗練された伝統美「桂雛 雛人形展示販売会」

<開催概要>

会 期：2024年1月4日（木）～2024年3月12日（火）

10:30～18:30

（最終日は15:00終了 / 水曜日休館）

会 場：monova

（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

主 催：有限会社桂雛・monova

【有限会社桂雛】茨城県が誇る伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目となる小佐畑孝雄氏は、初代から続く伝統を守るだけでなく、「結城紬」や「西ノ内和紙」などの地元産品を積極的に活用し、芸術性を追求しながら披露の場を広げています。希望の生地で衣装を仕立てるオーダー品の制作などにも取り組み、桂雛の継承に力を注ぎます。

■ <http://www.katsurabina.jp/index.html>■ <http://takaokosahata.jp/>